

2020年 アジアン・ル・マン・シリーズ 開催決定のご案内

株式会社モビリティランド(三重県鈴鹿市:代表取締役社長 田中薫)は、鈴鹿サーキットにおいて、2020年11月27日(金)～29日(日)の期間、アジアン・ル・マン・シリーズを開催することを決定いたしました。

アジアン・ル・マン・シリーズは、世界三大レースの一つに数えられる「ル・マン24時間耐久レース」と同じく、フランス西部自動車クラブ(ACO)が主催するシリーズで、鈴鹿サーキットでのレースは2020/2021シーズンの開幕戦となります。この度の決定は、ACOとモビリティランドが2019年2月に締結した友好協定の一環であり、両社はより一層連携を強めてまいります。

本レースの観戦料金などの詳細は、決定次第ご案内いたします。



アジアン・ル・マン・シリーズのレースシーン ©Automobile Club de L'ouest

ピエール・フィヨン氏 (フランス西部自動車クラブ[ACO]会長) のコメント

この発表は、アジアン・ル・マン・シリーズが日本で再び開催されることを示すとともに、ル・マンと鈴鹿のパートナーシップの本質をさらに強化し、鈴鹿とル・マンの世界耐久選手権での連携をもとに数か月前に結ばれた友好協定を強調するものです。今回の決定にあたり、田中社長のご尽力に深く感謝いたします。

シリル・テッシュ・ワーレン氏 (アジアン・ル・マン・シリーズ マネージングディレクター) のコメント

来シーズン開幕戦を日本で開催したいと考えていましたが、それが鈴鹿サーキットでの初開催となることは、非常に喜ばしく刺激的です。伝説的な鈴鹿のコースが有する魅力が、アジアン・ル・マン・シリーズの継続的な成長と相まって、重要なイベントとなるでしょう。

田中薫 (株式会社モビリティランド 代表取締役社長) のコメント

アジアン・ル・マン・シリーズを鈴鹿サーキットで初めて開催できることとなり大変嬉しく思います。この決定は、友好協定を結ぶル・マンと鈴鹿サーキットの関係をさらに強めるものであり、引き続き日本およびアジアのモータースポーツの発展に寄与できるよう、ACOとの交流や協力を深めて参ります。

※開催日変更となったため2019年11月29日(金)発行のリリースを改訂いたしました。

改訂前：2020年11月20日(金)～22日(日)

改定後：2020年11月27日(金)～29日(日)

株式会社モビリティランド

鈴鹿サーキット 〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568
東京オフィス 〒107-0062 東京都港区南青山1-15-9 第45興和ビル9F TEL(03)5770-6430 FAX(03)5770-6435

URL <https://www.suzukacircuit.jp/> E-mail media@mobilityland.co.jp